

交通状況に関する基礎調査

- 1 データの収集整理

1 道 路

(1) 一般道路

現 状

ア 一般道路の改良率

平成 17 年 4 月 1 日現在、本県の道路総延長は、県土面積が広大であることなどから、38,621.5 km に及んでいる。

イ 交通不能区間

交通不能区間は、一般国道(指定外)の 2 路線をはじめ、全体で 17 路線、22 区間あり、延長 82.3 km に及んでいる。また、県土の約 54% が積雪地帯であり、それに伴う冬期交通不能区間は、交通不能区間の 4 倍強の延長 349.1 km となっている。交通不能区間は、延長 106.0 km から 82.3 km と、約 22% 減少しているが、冬期交通不能区間においては、317.2 km から 349.1 km と、約 10% 増加している。

ウ 自動車交通量

県内の 12 時間交通量は、福島市、郡山市、会津若松市、いわき市の各中心部へ集中する道路は約 15,000 台以上となっている。

課 題

本県内の地域間の移動について、道路を利用する際の移動時間でみると、ほとんどの地域で前回調査（平成 6 年 3 月）からの改善がみられる。特に、相双～南会津、いわき～南会津では、前回調査では 235 分、245 分であったのに対し、190 分、171 分と大幅な改善がみられる。

一方で、一般道路において最短ルートがあるにもかかわらず、峠等において交通不能区間（冬期交通不能区間を含む）があるために大きく迂回しなければならず、移動時間、移動距離ともに長くなっているケースがある等、山地を横断する東西方向を中心として移動の利便性が低くなっている。

このため、地域間の連携を一層強めるため、交通不能区間の解消等地域間を結ぶ幹線道路網の整備を促進し、県内各地域の移動時間短縮を図っていく必要がある。

全国的に見た本県の道路状況

		全国						(平成17年4月1日現在) 福島県							
		路線数	実延長		改良済		舗装済		路線数	実延長		改良済		舗装済	
			(km)	延長(km)	%	延長(km)	%	(km)		延長(km)	%	延長(km)	%		
一般国道	指定区間	298	22,279.4	22,270.1	100.0	22,273.3	100.0	4	483.7	483.7	100.0	483.7	100.0		
	知事管理区間	161	31,985.8	26,877.1	84.0	31,605.7	98.8	15	1,499.0	1,256.1	83.8	1,477.9	98.6		
	計	459	54,265.2	49,147.2	90.6	53,879.0	99.3	19	1,982.7	1,739.7	87.7	1,961.6	98.9		
都道府県道	主要地方道	3,022	57,820.6	43,573.0	75.4	56,560.1	97.8	76	1,800.6	1,473.1	81.8	1,772.1	98.4		
	一般県道	10,362	71,318.3	41,943.5	58.8	67,530.0	94.7	293	2,292.0	1,441.5	62.9	2,135.5	93.2		
	計	13,384	129,138.9	85,516.5	66.2	124,090.1	96.1	369	4,092.6	2,914.6	71.2	3,907.6	95.5		
国・都道府県道		13,843	183,404.1	134,663.7	73.4	177,969.1	97.0	388	6,075.3	4,654.3	76.6	5,869.2	96.6		
市町村道		3,002,095	1,002,185.4	546,866.9	54.6	757,055.4	75.5	73,085	32,464.1	17,183.1	52.9	20,105.9	61.9		
合計		3,015,938	1,185,589.6	681,530.6	57.5	935,024.5	78.9	73,473	38,621.5	21,919.6	56.8	26,057.2	67.5		

注 1) 改良済は、車線幅員 5.5m 未満の数値を含む。

注 2) 舗装済は、簡易舗装を含む。

注 3) 路線数は、一般都道府県道以上で、二つ以上の都道府県及び政令指定都市にわたる場合は各々で加算した数であり、

また、市町村道についても市町村(特別区含む)別に加算したものである。

出所) 全国の数値は道路統計年報(2006)。県内の数値は、福島県勢要覧より。

本県の道路状況

(平成17年4月1日)												
		路線数	実延長 (km)	改良済延長		舗装済延長		橋梁		トンネル		
				延長 (km)	%	延長 (km)	%	橋数	延長 (km)	個数	延長 (km)	
知事管理分	国 道	15	1,499.0	1,256.1	83.8	1,477.9	98.6	1,211	36.3	75	37.5	
	県道	主要地方道	76	1,800.6	1,473.1	81.8	1,772.1	98.4	1,459	33.5	35	12.2
		一般道	293	2,292.0	1,441.5	62.9	2,135.5	93.2	1,533	32.3	14	3.3
		地方道路計	369	4,092.6	2,914.6	71.2	3,907.6	95.5	2,992	65.8	49	15.4
	県管理合計	384	5,591.6	4,170.7	74.6	5,385.5	96.3	4,203	102.1	124	52.9	
国道 (指定区間)		4	483.7	483.7	100.0	483.7	100.0	410	20.0	28	12.0	
国・県道計		388	6,075.3	4,654.4	76.6	5,869.2	96.6	4,613	122.1	152	64.9	
有料道路 (一般道路)		6	82.1	82.1	100.0	82.1	100.0	40	2.3	0	0.0	
自転車道路		3	70.5	70.1	99.4	70.5	100.0	31	1.1	0	0.0	
市町村道		73,085	32,464.1	17,183.1	52.9	20,105.9	61.9	13,223	166.1	30	3.9	

注 1) 一般県道には自転車道路を含む

出所) 県道路企画グループ「国県道現況調査」

県内における地域間交通の状況(道路)

○ 地域間距離(単位：km)

地域	計測起点							
県 北	福 島 市							
県 中	郡 山 市	51.9						
県 南	白 河 市	90.3	37.5					
会 津	会津若松市	91.7	58.9	74.9				
南会津	田 島 町	136.8	100.3	70.7	44.5			
相 双	相 馬 市	55.9	119.1	157.5	158.9	204.0		
いわき	い わ き 市	123.7	63.7	91.2	132.3	108.1	109.1	
		県 北	県 中	県 南	会 津	南会津	相 双	いわき

○ 所要時間(単位：分)

地域	計測起点							
県 北	福 島 市							
県 中	郡 山 市	46						
県 南	白 河 市	77	55					
会 津	会津若松市	75	74	89				
南会津	田 島 町	137	102	86	58			
相 双	相 馬 市	69	105	136	134	193		
いわき	い わ き 市	105	49	122	167	146	122	
		県 北	県 中	県 南	会 津	南会津	相 双	いわき

出所)「道路時刻表」をもとに作成

本県に残された交通不能区間

道路種別	交通不能		冬期交通不能		異常気象時交通不能		特殊時交通不能	
	区間箇所	区間延長 (km)	区間箇所	区間延長 (km)	区間箇所	区間延長 (km)	区間箇所	区間延長 (km)
一 般 国 道 (指 定)	0	0	0	0	4	32.8	3	30.
一 般 国 道 (指 定 外)	2	17.3	11	129.4	47	378.4	21	97.
主 要 地 方 道	5	13.1	13	88.4	45	352.6	15	73.
一 般 県 道	15	51.9	27	131.3	62	364.8	23	160.
計	22	82.3	51	349.1	158	1,128.6	62	362.

出所) 県土木部

(2) 高規格道路

現 状

本県では、現在、東北縦貫自動車道東京八戸線(以下、「東北自動車道」という。)をはじめ、磐越富岡 IC まで共用されている常磐自動車道東京亘理線(以下、「常磐自動車道」という。)、東北横断自動車道いわき新潟線(以下、「磐越自動車道」という。)の 3 路線が整備されている。高速道路 IC の出入台数にみる県内高速道路の利用状況は、東北自動車道及び常磐自動車道、磐越自動車道ともほぼ横ばいである。

また、一般国道及び県道を用い、乗用車により平均時速 40 km で移動するとした場合、高速道路(インターチェンジ)へのアクセス 60 分圏に位置し、その境界内に入ることのできる市町村数は 57 市町村ある(全市町村(90 市町村)の約 68%、県人口の約 93%に相当する)。

課 題

県内の高規格幹線ネットワークの形成に向けて、常磐自動車道の仙台までの延伸、東北中央自動車道の早期整備を積極的に推進していく必要がある。

今後、これらの高規格幹線道路の整備が進められることにより、高速道路へのアクセス 60 分圏は 57 市町村となり、県内市町村の 88%、県内人口の約 99%が恩恵を受けることとなる。

しかし、南会津地域では、高速道路網が整備されてもアクセス 60 分圏が達成されず、県内に高速交通空白地域を残すことが懸念される。このことは、前回調査においても懸念されている事項である。

また、高規格幹線道路の整備が進む地域においても、今後、より快適性が高く、利便性の向上したアクセスについてのニーズが高まっており、将来に向けて高規格幹線道路と一般道路の整備を合わせて検討することにより、アクセス道路の強化を推進していく必要がある。

高速道路インターチェンジ出入台数(県内)

区 分	平成13年度		14		15		16		17	
	台数	指数	台数	指数	台数	指数	台数	指数	台数	指数
東北自動車道	24,952,130	96.7	24,112,915	93.4	23,769,823	92.1	23,933,369	92.7	25,117,640	97.3
白河	2,101,670	95.9	2,063,603	94.2	2,051,863	93.6	2,246,661	102.5	2,339,244	106.7
矢吹	1,562,565	99.1	1,518,053	96.3	1,517,203	96.2	1,510,047	95.8	1,620,428	102.8
須賀川	2,207,520	102.5	1,901,196	88.3	1,840,800	85.5	1,821,121	84.6	1,932,840	89.8
郡山南	1,741,415	92.2	1,717,710	90.9	1,670,266	88.4	1,670,865	88.4	1,824,640	96.6
郡山	4,735,875	91.9	4,472,164	86.7	4,356,815	84.5	4,304,852	83.5	4,487,331	87.0
本宮	2,272,490	101.1	2,348,344	104.5	2,387,215	106.2	2,461,347	109.5	2,579,278	114.7
二本松	2,119,920	98.6	2,044,317	95.1	2,009,801	93.5	1,955,660	91.0	1,974,810	91.8
福島松川 P A	-	-	-	-	-	-	32,303	-	246,770	-
福島西	3,601,090	97.5	3,503,487	94.9	3,463,984	93.8	3,459,995	93.7	3,530,774	95.6
福島飯坂	3,586,125	96.7	3,499,530	94.3	3,469,362	93.5	3,448,280	92.9	3,527,294	95.1
国見	1,023,460	98.0	1,044,511	100.0	1,002,514	96.0	1,022,238	97.9	1,054,231	100.9
常磐自動車道	7,802,393	100.1	7,858,620	100.8	7,553,522	96.9	7,799,216	100.0	8,246,765	105.8
いわき勿来	2,142,550	100.3	2,086,593	97.7	1,999,380	93.6	1,940,791	90.9	2,051,797	96.1
いわき湯本	2,297,675	100.7	2,231,866	97.8	2,137,982	93.7	2,135,793	93.6	2,250,432	98.6
いわき中央	2,185,985	97.5	2,131,851	95.1	2,052,640	91.6	2,059,920	91.9	2,146,103	95.8
いわき四倉	1,146,465	100.7	401,749	35.3	343,816	30.2	418,100	36.7	453,349	39.8
広野	29,718	-	1,006,561	-	1,019,704	-	460,563	-	459,975	-
常磐富岡	-	-	-	-	-	-	784,049	-	885,109	-
磐越自動車道	8,922,790	94.6	8,718,015	92.4	8,359,749	88.6	8,246,146	87.4	8,801,508	93.3
いわき三和	624,150	99.5	601,730	95.9	588,612	93.8	586,432	93.5	611,353	97.4
小野	529,250	90.9	534,879	91.8	506,387	86.9	512,774	88.0	599,874	103.0
船引三春	686,930	61.5	660,463	59.2	651,089	58.3	645,057	57.8	685,265	61.4
郡山東	754,820	78.2	768,689	79.7	764,072	79.2	790,522	81.9	877,337	90.9
磐梯熱海	644,590	106.4	634,686	104.8	597,666	98.6	599,556	99.0	642,147	106.0
猪苗代磐梯高原	1,290,275	121.2	1,259,472	118.3	1,171,091	110.0	1,149,603	108.0	1,204,248	113.1
磐梯河東	1,312,175	103.8	1,293,831	102.4	1,256,190	99.4	1,220,443	96.6	1,272,220	100.7
会津若松	2,167,370	94.6	2,114,561	92.3	2,037,033	89.0	1,989,433	86.9	2,084,905	91.0
新鶴 P A	-	-	-	-	-	-	-	-	22,964	-
会津坂下	606,995	98.9	578,935	94.3	533,894	87.0	501,669	81.7	525,149	85.5
西会津	306,235	100.4	270,769	88.7	253,715	83.1	250,657	82.1	276,046	90.5

- 注： 1 広野は平成14年3月23日、常磐岡は平成16年4月14日供用開始。
2 福島松川 P A は、平成16年12月27日から社会実験により共用開始。
3 新鶴 P A は、平成17年12月26日から社会実験により共用開始。
4 指数は、平成12年を100としている。

資料：日本道路公団福島管理事務所